

令和5年1月20日
四国地方整備局

四国地方整備局入札監視委員会第二部会の審議概要について

四国地方整備局入札監視委員会第二部会は、本年度第2回定例会議を下記のとおり開催しました。

審議は、四国地方整備局(港湾空港関係)が令和4年4月から令和4年9月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が抽出した6件の入札・契約手続に関する事項について行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

記

開催日 令和4年12月15日(木)
会場 高松サンポート合同庁舎南館108会議室

問い合わせ先

高松市サンポート3番33号 電話 087-851-8061(代表)
(定時以降は、087-811-8304)

四国地方整備局入札監視委員会事務局

契約管理官	福井 一幸	(内線6331)
技術審査官	西田 光昭	(内線6216)
経理調達課長	大谷 繁	(内線6311)
品質確保室長	富本 正	(内線6413)

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第二部会 第2回定例会議 審議概要

開催日及び場所	令和4年12月15日(木) 高松サンポート合同庁舎南館108会議室					
委員 (部会委員 2名)	部会長 山崎 泰志(公認会計士・税理士) 委員 田村 祐一(弁護士)					
審議対象期間	令和4年4月1日～令和4年9月30日契約分					
審議案件	総件数 6件(工事2件、建設コンサルタント業務等3件、役務の提供等及び物品の製造等1件)					
	入札方式	件名	契約の相手方	契約金額 (千円)	入札者数	落札率 (%)
工 事	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象工事)	備讃瀬戸北航路(水島航路交差部)浚渫工事	東洋・りんかい日産・あおみ特定建設工事共同企業体	924,000	1	99.43
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象外工事)	徳島小松島港金磯地区岸壁(-11m)改良工事	東洋建設(株)四国支店	284,240	3	91.61
建設コンサルタント業務等	一般競争入札方式	船舶実施設計業務	(一社)日本作業船協会	27,500	1	98.08
	簡易公募型競争入札方式	松山空港漁業補償調査業務	いであ(株)四国支店	19,030	2	81.07
	簡易公募型プロポーザル方式	徳島小松島港沖洲(外)・津田地区防波堤断面検討業務	(株)ニュージェック四国支店	42,130	5	99.79
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	港湾業務艇「とさかぜ」運航	(株)ポルテック	18,419	1	99.84
報告事項	①指名停止の運用状況 ②談合情報等の対応状況 ③再度入札における一位不動状況 ④低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑤一者応札の発生状況 ⑥不調・不落の発生状況 ⑦高落札率の発生状況 ⑧再苦情処理					
委員からの意見質問、それに対する回答等	審議した案件の入札手続きは、適切に処理されている。(審議内容は別紙のとおり)					
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし					
備 考						

(注)プロポーザル方式においては、「入札者数」は「技術提案書の提出者数」である。

別紙 委員からの意見・質問、それらに対する回答等

1. 抽出案件の審議概要

(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達適用対象工事)

意見・質問	回 答
備讃瀬戸北航路(水島航路交差部)浚渫工事 全体の履行期間と海上工事時期の違いは何か。 入札参加者が少ないが、理由は何か。 工事では特殊な作業船を使用しているが、その作業船を所有している者しか入札に参加できないのか。 工事費内訳金額について、予定価格を超過している1回目の入札内訳金額は確認しているが、2回目で落札した入札金額の内訳は確認しないのか。	 漁協関係者との調整により海上工事時期は限定されており、現地施工前は海上保安部への工事届出及び現地施工後は後片付けの期間を履行期間に含めている。 本工事はWTO案件であることからJV参加が可能であり、例年、2～3社の構成でJV参加が3団体程度ある。実態としては10社近くの事業者が参加している状況である。 作業船所有者と用船契約又は下請契約することで施工可能となるため、作業船所有状況は入札参加の条件とはならない。 工事費内訳金額の確認は、直接工事費、一般管理費等に必要な最小限の金額を計上されているかどうかの確認を行っている。 本入札金額は、2回目の入札で予定価格以下、調査基準価格以上の入札をしているので、問題ないと判断している。

(2) 工事 一般競争入札方式(政府調達適用対象外工事)

意見・質問	回 答
徳島小松島港金磯地区岸壁(-11m)改良工事 標準点100点の条件は何か。 参加資格要件の等級格付けはどのように決めているのか。 岸壁の床版は撤去・設置をしているが、杭の交換はしないのか。 施設の老朽化調査に基づき改良工事の優先順位を決めているのか。 加算点の賃上げ評価はどのように行っているのか。また、事後確認は行うのか。	 入札参加資格要件があれば、標準点100点が付与される。 発注予定金額に応じて等級を設定している。 また、申請者の等級は2年ごとの競争参加資格申請時に経営状況等により等級が決定されている。 杭の肉厚は十分あるため、被覆防食により補強している。 そうである。 申請者から提出された賃上げ計画の表明書により評価をしている。 事後確認については、賃上げ結果の資料提出を求め確認を行う予定である。

(3)建設コンサルタント業務等 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
船舶実施設計業務 参加表明者が1者だが理由は何か。 入札参加可能者は何者いるのか。 修理と建造をセットで発注した理由は何か。 設計業務は、修理と建造で対象事業者は変わらないのか。	 事前シミュレーションでは、31者確認しているが、詳細な理由は分からない。 なお、ホームページに公告前に発注見通しを公表し広く周知することに努めている。 海洋環境整備船の定期修理は毎年行っており、現地調査を踏まえた仕様検討をしている。また、新たな港湾業務艇を建造する計画があるため、セットで発注している。 なお、修理と建造の設計業務を分割しても対象事業者は変わらないと考えている。

(4)建設コンサルタント業務等 簡易公募型競争入札方式

意見・質問	回 答
松山空港漁業補償調査業務 入札参加可能者は何者ぐらいいるのか。 参加資格要件を満たしていない申請者が1者いるが、理由は何か。	 事前シミュレーションでは、同種業務で6者、類似業務で21者確認している。 資格要件として求めている同種・類似業務の実績が確認できなかったため、欠格とした。

(5)建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル方式

意見・質問	回 答
徳島小松島港沖洲(外)・津田地区防波堤断面検討業務 3断面の検討を行っているが、具体的にどういことか。 粘り強い化とはどういうことか。 予定価格を事前に公表はしているのか。 業務量の構成は人件費がメインとなるのか。	 条件の異なる3区間の断面検討をしている。 東日本大震災の例でいうと、津波が防波堤を越えて港内側の基礎部分が削られたことでケーソンが傾き、津波の侵入を防げなかったことから、基礎部分の強化をするものである。 公表はしていないが、プロポーザル方式のため入札説明書に業務量の目安(業務規模)を記載している。 そうである。

(6) 役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
<p>港湾業務艇「とさかぜ」運航</p> <p>予定価格の構成はどうなっているのか。</p> <p>「四国地域の競争参加資格を有する者」とはどういう意味か。</p> <p>入札参加者が1者しかいなかった理由は何か。</p>	<p>予定価格は運航1日当たりの金額を設定しているが、契約額は1日当たりの金額を元に年間予定額としている。</p> <p>物品役務の競争参加資格は、総務省が統一で資格審査を行っており、例えば、東京の事業者でも四国地域の競争参加資格を登録している者であれば参加資格があるということである。</p> <p>本業務は法令に基づく船長と機関長を配置することになっており、対応できる事業者が多くないものの一定数あることは確認しているが、詳細な理由は分からない。 なお、ホームページに公告前に発注見通しを公表し広く周知することに努めている。</p>

2. 指名停止の運用状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

3. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

4. 再度入札における一位不動状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

6. 一者応札の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

7. 不調・不落の発生状況について

意見・質問	回 答
・特になし	

8. 高落札率の発生状況について

意見・質問	回答
・特になし	

9. 再苦情処理について

意見・質問	回答
・特になし	